



# 補足情報

---

**DISPLAY B23T-7 LED (VL-B23T-7)**

電子カルテ用

# 目次

はじめに	3
<b>1 本製品の特長</b>	5
<b>2 各部の名称と機能</b>	7
<b>3 ディスプレイドライバー（INF ファイル）のインストール</b>	11
初めて電源を入れるとき	11
最新の INF ファイルをダウンロードしてインストールする	11
<b>4 液晶ディスプレイのセットアップ</b>	12
AUTO セットアップアクション機能	12
エコモード機能	12
細かい設定を行う	13
調整項目の内容	14
<b>5 省電力機能</b>	16
<b>6 トラブルシューティング</b>	17
画面がおかしい	17
画面が調節できない	18
音が聞こえない／変な音が聞こえる	19
<b>7 日常のお手入れ</b>	20
清掃する	20
<b>8 リサイクル</b>	21
<b>9 付録</b>	22
アームまたは壁掛けキットの取り付け方法	22
複数台のコンピューターを接続する	25
画面の角度調整	26
<b>10 仕様</b>	27
本体仕様	27
標準表示仕様	28
コネクタ仕様	29
外形図	31

# はじめに



このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

## ■ マニュアルについて




- ・ディスプレイの設置、接続までは『取扱説明書』をご覧ください。  
『取扱説明書』の「使用上のご注意」も必ずお読みください。
- ・画質の設定などの技術情報は、このマニュアルをご覧ください。

## ■ 警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。



	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

## ■ 画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

## ■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
 <b>重要</b>	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 <b>POINT</b>	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

## ■製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
VL-B23T-7	本製品

## ■商標および著作権について

VESA は、Video Electronics Standards Association の登録商標です。  
その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。  
その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2014

# 1 本製品の特長

## 1 D-mode 対応

医療用画像の表示に最適な DICOM の諧調カーブに対応しているので、電子カルテ用として最適な画像を提供できます。



### 重要

- ▶ D-mode とは、DICOM 規格の諧調特性をシミュレートしたものであり、DICOM Part14 に準拠した表示を保証するものではありません。



### POINT

- ▶ DICOM (Digital Imaging and Communication in Medicine) とは、米国放射線学会 (American College of Radiology) と北米電子機器工業会 (National Electrical Manufacturers Association) が開発した医用画像と通信の標準規格です。

## 2 大画面・高解像度・高画質パネル

- ・ 23 型ワイド (対角約 59cm) パネルの大画面です。
- ・ 1920x1080 ドットの解像度で最適に表示されます。

## 3 節電機能 (エコモード)

エコモードを「オン」にすることで、電力を約 40%削減できます。

## 4 スピーカー内蔵

ステレオスピーカーを内蔵し、立体感のあるサウンドでマルチメディア環境を実現します。

## 5 sRGB 対応

ディスプレイとプリンター／スキャナー／デジタルカメラなどの機器との色再現性を合わせる国際規格である、sRGB での表示が可能です。



### POINT

- ▶ sRGB とは、ディスプレイ／スキャナー／デジタルカメラなど周辺機器どうしの色再現性や、プリンターで出力するときの色を合わせることを目的にした、色の表現範囲を規定するための国際規格です。  
sRGB の設定については「細かい設定を行う」(→ P.13) をご覧ください。

## 6 多彩なインターフェース対応

アナログ信号 (D-Sub 15)、デジタル信号 (DVI-D (HDCP 対応)、DisplayPort (HDCP 対応))、および USB DOWN コネクタ 2 個を搭載しています。

## 7 多彩な設置方法

- ・ VESA の FDMI 規格に対応しています。FDMI 規格に準拠したアームまたは壁掛けキットに取り付けることができます。

### POINT

- ▶ 「VESA FDMI」とは「VESA Flat Display Mounting Interface」の略で、液晶ディスプレイをアームまたは壁掛けキットに取り付けるインターフェースです。インターフェースとしては 75mm×75mm と 100mm×100mm の 2 種類あります。本製品は、100mm×100mm に対応しています。
- ・ 最大 125mm のハイト機能を搭載しています。上下方向の最適な位置に高さ調整することができます。また、画面を 90° 回転させて縦長の画面に設定することができます。

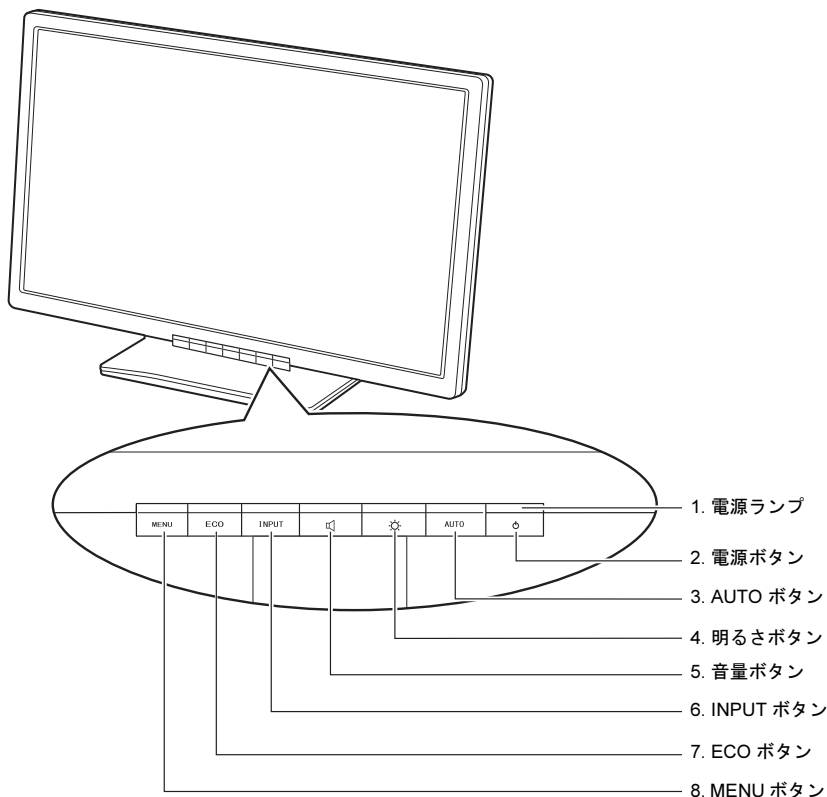
## 8 グリーン製品

省エネルギー、リサイクルしやすい材料の採用など、環境にやさしい設計です。  
このマークは富士通株式会社のグリーン製品の評価基準に適合した製品に表示しています。



## 2 各部の名称と機能

### ■ 前面



#### 1 電源ランプ

本製品の電力状態を表します。

「省電力機能」(→ P.16)

#### 2 電源ボタン (⏻)

本製品の電源オン／オフを切り換えます。

#### 3 AUTO ボタン

メニューが表示されていないときに押すと、自動調整が実行されます。

メニュー画面を消すとき、調整項目、設定値を取り消すときに押します。

#### 4 明るさボタン (☀️)

メニューが表示されていないときに押すと、明るさ調整の画面が表示されます。

メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。

## **5 音量ボタン (🔊)**

メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。

メニューが表示されていないときに押すと、明るさ調整の画面が表示されます。

## **6 INPUT ボタン**

メニューが表示されていないときに、入力を切り換えることができます。

メニュー画面上で各項目を変更するときに押します。

## **7 ECO ボタン**

メニューが表示されていないときに、エコモードのオン／オフを切り換えることができます。

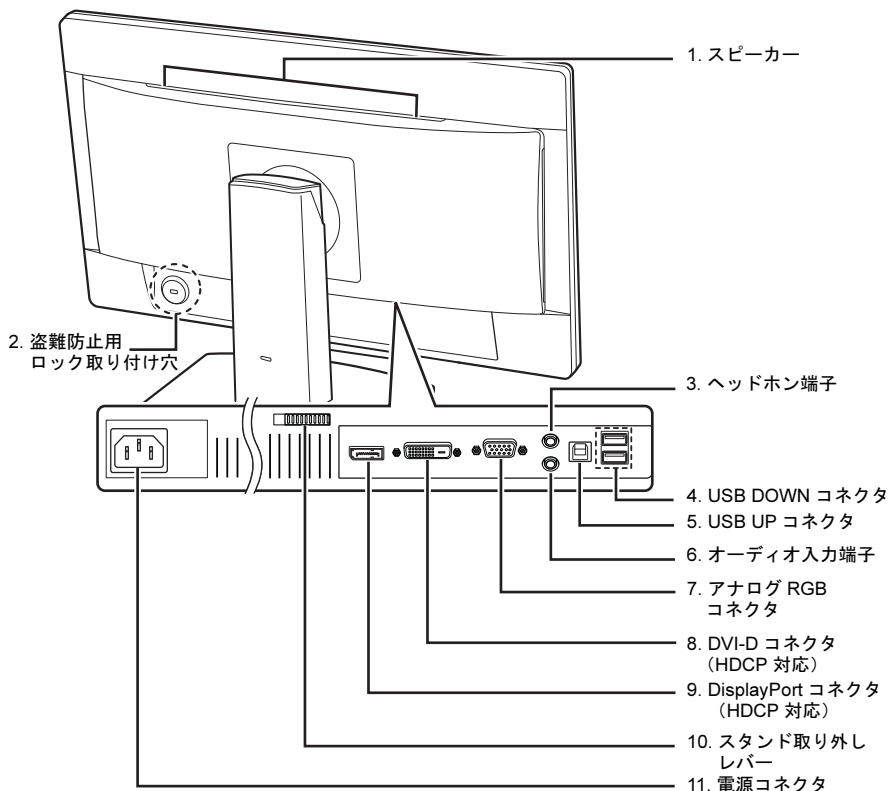
メニュー画面上で各項目を変更するときに押します。

「エコモード機能」(→ P.12)

## **8 MENU ボタン**

メニュー画面を表示、調整項目を選択するときに押します。





## 1 スピーカー

音声を出力します。

## 2 盗難防止用ロック取り付け穴

市販の盗難防止用ケーブルを取り付けることができます。

## 3 ヘッドホン端子 (🎧)

ステレオヘッドホンを接続します。

## 4 USB DOWN コネクタ (🔌)

USB 機器を接続して使用します。

## 5 USB UP コネクタ (🔌)

コンピューター本体と添付の USB ケーブルで接続します。

## 6 オーディオ入力端子 (🎧)

コンピューター本体と添付のオーディオケーブルで接続します。

## 7 アナログ RGB コネクタ

コンピューター本体と添付のアナログ信号ケーブルで接続します。

## 8 DVI-D コネクタ（HDCP 対応）

コンピューター本体と添付の DVI 信号ケーブルで接続します。

### POINT

- ▶ HDCP とは "High-bandwidth Digital Content Protection" の略称で、DVI を経由して送信されるデジタルコンテンツの不正コピー防止を目的とする著作権保護用システムのことをいいます。

HDCP の規格は、Digital Content Protection, LLC という団体によって、策定・管理されています。

本製品は、HDCP 技術を用いてコピープロテクトされているデジタルコンテンツを表示することができます。

## 9 DisplayPort コネクタ（HDCP 対応）

コンピューター本体と DisplayPort ケーブルで接続します。

### POINT

- ▶ DisplayPort とは、液晶ディスプレイなどのデジタル・ディスプレイ装置のために設計された映像出力インターフェースの規格です。

DVI の後継をねらった規格であり、音声信号や汎用データの転送も可能ですが、音声信号伝送はオプションのため、機器によって対応／非対応が異なります。

## 10 スタンド取り外しレバー

スタンドを取り外すときに使用します。

## 11 電源コネクタ

添付の電源ケーブルを接続します。

# 3 ディスプレイドライバー（INF ファイル）のインストール

---

## 初めて電源を入れるとき

---

コンピューター本体に接続後、最初の電源投入時に、本製品のドライバー（INF ファイル）のインストールを要求されることがあります。この場合、画面の指示に従って一度「プラグアンドプレイモニタ」として設定を完了させ、その後ドライバーのダウンロード／インストールを行ってください。

### POINT

- ▶ お使いの OS の INF ファイルがない場合は、そのまま「プラグアンドプレイモニタ」としてご使用ください。

## 最新の INF ファイルをダウンロードしてインストールする

---

最新のドライバー（INF ファイル）は、富士通製品情報ページ（[http://www.fmwworld.net/biz/fmv/index\\_down.html](http://www.fmwworld.net/biz/fmv/index_down.html)）よりダウンロードできます。

「ディスプレイ INF ファイル／タッチパネルドライバ」からお使いの型名を検索してダウンロードし、インストールしてください。

本製品の型名は「VL-B23T-7」です。「ディバイスマネージャー」で、本製品の型名は「B23T-7 LED」と表示されていますが、故障ではありません。

# 4 液晶ディスプレイのセットアップ

## AUTO セットアップアクション機能

本製品は、次のとき、最適な表示を得られるように画面位置、水平サイズなどを自動調整します。

- ・初めて液晶ディスプレイを本体に接続したとき
- ・今までに入力されたことのない解像度（モード）が設定されたとき

### 重要

- ▶ AUTO セットアップアクションは、本製品の対応する解像度（モード）でのみ動作します（→ P.28）。
- ▶ 一度調整された解像度（モード）は、設定値が本製品に記憶されるので、記憶後は AUTO セットアップアクションは動作しません。
- ▶ AUTO セットアップアクションは、画面全体が暗い色に設定されている場合、動作しないことがあります。その場合は、コンピューター本体で画面の背景を白色に設定してから行ってください。
- ▶ DVI 信号ケーブルおよび DisplayPort 信号ケーブルでの接続の場合は、AUTO セットアップアクションおよび自動調整は動作しません。

## エコモード機能

本製品には、画面の明るさを抑え消費電力を削減する「エコモード」機能を搭載しています。

### ■エコモード

エコモードとは、画面の明るさを抑え消費電力を削減する機能です。

エコモードを切り換えるときは、ECO ボタンを押してください。

タッチすることにオン / オフが切り換わります。



モード名	機能
ECO モードオン (緑色に点灯)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ご購入時 画面の明るさレベルは約 175cd/m<sup>2</sup> に設定されています。</li><li>・明るさ調整後 最後に設定された約 175cd/m<sup>2</sup> 以下の明るさとなります。</li><li>・消費電力は、約 40% 以下低減（最大電力比<sup>注</sup>）できます。</li></ul>
ECO モードオフ (青色に点灯)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ご購入時 画面の明るさレベルは最大約 300cd/m<sup>2</sup> に設定されています。</li><li>・明るさ調整後 最後に設定された約 175cd/m<sup>2</sup> 以上の明るさとなります。</li></ul>

注：通常使用時（スピーカー OFF、USB 接続なし）における最大電力（エコモード「オフ」、輝度およびコントラスト最大）比

## 重要

▶ sRGB モードでご使用時は、ECO モードの設定はできません。

## 細かい設定を行う

本製品はメニュー画面でさまざまな設定を行うことができます。

### ■ メニュー画面の基本的な操作

#### □ ボタンの基本機能

##### MENU ボタン

- ・ メニュー画面の表示
- ・ 調整項目の決定

##### ECO ボタン

- メニュー画面が表示されている場合
  - ・ 調整項目の選択
- メニュー画面が表示されていない場合
  - ・ エコモード切り換え

##### INPUT ボタン

- メニュー画面が表示されている場合
  - ・ 調整項目の選択
- メニュー画面が表示されていない場合
  - ・ 入力切換画面表示

##### 音量ボタン

- メニュー画面が表示されている場合
  - ・ 調整項目の選択
- メニュー画面が表示されていない場合
  - ・ 音量調整画面表示

##### 明るさボタン

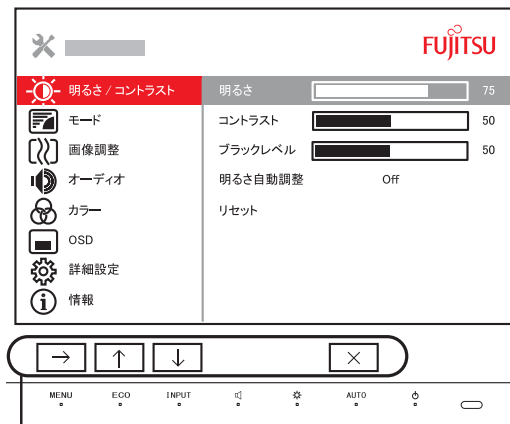
- メニュー画面が表示されている場合
  - ・ 調整項目の選択
  - ・ 設定値の調整
- メニュー画面が表示されていない場合
  - ・ 明るさの設定画面表示

##### AUTO ボタン

- メニュー画面が表示されている場合
  - ・ メニュー画面の消去
  - ・ 調整項目の取り消し
  - ・ 設定値の取り消し
- メニュー画面が表示されていない場合
  - ・ 自動調整

## □ 操作方法

設定を変更するときにそれぞれのボタンを押すと、選択項目が次のように移動します。  
解像度を変更しても、保存された設定内容で画面が表示されます。



操作時、各ボタンにどのような機能が割り振られているかは、この部分に表示されます。

それぞれの操作アイコンの機能は、次のようになります。

✓	各調整値を確定します。
↑ ↓	メインメニュー／サブメニュー項目を選択します。
— +	調整値を変更します。
×	メニュー画面を消します。
↶	各調整値を確定せず、直前のメニュー画面に戻ります。

## 調整項目の内容

名称		機能
明るさ／コントラスト	明るさ	画面全体の明るさを調整します。
	コントラスト	画面全体の濃淡の強さ（コントラスト）を調整します。sRGB モード時は調整できません。
	ブラックレベル	黒色のレベルを任意に設定できます。sRGB モード時は調整できません。
	リセット	コントラストと黒レベルをご購入時の設定に戻します。sRGB モード、写真モード、または動画モード時は調整できません。
モード	D-mode	レントゲン画像など医療用画像の表示に適した画面モードです。
	sRGB	色温度を sRGB に設定します。
	オフィス	文書作成するのに適した画面モードです。
	写真	写真を表示するのに適した画面モードです。
	動画	動画表示するのに適した画面モードです。

名称		機能
画像調整	フェーズ	文字のにじみや画面の水平方向のノイズが発生する場合に調整します。
	水平サイズ	帯状（縦）のノイズが発生する場合に調整します。
	水平位置	表示画面の水平位置を左右に調整します。
	垂直位置	表示画面の垂直位置を上下に調整します。
	鮮明さ	画面の鮮明さを調整します。
	拡張	1920×1200 ドット以下の解像度を拡大するときの方法を選択できます。 ・フルスクリーン：画面の縦横比を無視して画面いっぱいに拡大します。 ・1：1：拡大せず画面中央に1：1で表示します。
オーディオ	音量	スピーカーの音量を調整します。
	ミュート	ミュートのオン／オフを選択できます。
	入力	入力オーディオ（DP オーディオ／ PC オーディオ）を切り換えます。 （DP 入力時のみ表示）
カラー	6500K	色温度を 6500K に設定します。オフィスモードでのみ設定できます。
	7500K	色温度を 7500K に設定します。オフィスモードでのみ設定できます。
	9300K	色温度を 9300K に設定します。オフィスモードでのみ設定できます。
	ネイティブ	色温度をパネル固有の値に設定します。オフィスモードでのみ設定できます。
	カスタム カラー	色温度を任意に調整します。オフィスモードでのみ設定できます。
OSD	言語	OSD メニューやメッセージの設定言語を表示します。
	タイムアウト	OSD メニューの表示時間を調整します。
	回転	画面を 90 度回転するときに、OSD メニュー画面も 90 度回転させます。
詳細設定	入力の選択	DVI、DisplayPort、VGA を切り換えます。
	DDC/CI	VESA DDC/CI をオン／オフします。 本製品は、VESA（Video Electronics Standards Association）の DDC/CI（Display Data Channel Command Interface）規格に対応しています。
	工場の出荷時の値に戻す	すべての項目をご購入時の設定に戻します。
情報		現在入力されている解像度と周波数、入力コネクタなどを表示します。

## POINT

▶ 省電力状態になると、スピーカーからの音声出力が停止します。

## 5 省電力機能

本製品はコンピューターの省電力機能に対応しています。この機能は、マウスおよびキーボードが一定時間操作されないと、画像の表示を中断し、電力の消費を抑えます。

省電力状態では、画面の表示が中断し、本製品の電源ランプはオレンジ色に点灯します。省電力状態から元の状態に戻すには、キーボードのいずれかのキーを押すかマウスを動かします。

本製品は、コンピューター本体の制御に応じて、次の表に示すいずれかの状態に移行します。移行時には画面に「節電に入ります」というメッセージが表示されます。省電力機能については、コンピューター本体のマニュアルをご覧ください。

コンピューター 本体の状態	本製品の動作					本製品の 消費電力
	画面表示	本製品の 電源供給元	電源 ボタン	電源 ランプ	エコモード	
通常状態	表示あり	コンセント	オン	青	オフ	最大時:35W <sup>注1</sup>
				緑	オン	エコモード「オン」時:21W <sup>注2</sup>
映像出力オフ <sup>注3</sup>	表示なし	コンセント	オン	オレンジ	オン／オフ	省電力動作時: 0.4W
スリープまたは 休止状態	表示なし	コンセント	オン	オレンジ	オン／オフ	省電力動作時: 0.4W
—	表示なし	コンセント	オフ	消灯	—	0.1W <sup>注4</sup>

注 1: エコモード「オフ」、スピーカー ON、USB 接続あり、輝度・コントラスト最大時の状況です。

注 2: ご購入時の状態での消費電力です。エコモード「オン」、スピーカー OFF、USB 接続なしの状態です。

注 3: コンピューター本体の省電力機能により画面の表示が中断されてから、スリープまたは休止状態に移行する前の状態です。

注 4: 電源ボタン「オフ」時の電力消費は、電源ケーブルをコンセントから抜くことにより 0 にすることができます。



## 6 トラブルシューティング

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、次の内容をお調べください。お客様からお問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。問題が解決できない場合は、ご購入元にご確認いただくか、故障・修理に関するお問い合わせ先にご相談ください。お問い合わせ先については、『取扱説明書』をご覧ください。

### 画面がおかしい





症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
画面が明るすぎる	明るさの設定値が大きすぎる。	メニュー画面より明るさを調整してください。	「調整項目の内容」 (→ P.14)
画面が暗くなった	エコモードが「ECOモードオン」になっている。	ECO ボタンを押して、「ECOモードオフ」に設定してください。	「エコモード機能」 (→ P.12)
	液晶パネル内部の LED バックライトが、長期使用で暗くなっている。	有償にて交換させていただきます。詳しくは「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」まで連絡してください。	『取扱説明書』
画面いっぱいに表示されない	画面位置の調整が適切でない。	水平サイズの調整を行った後に画面位置の調整を行ってください。	「調整項目の内容」 (→ P.14)
画面の縦横比が崩れてしまう	コンピューター本体の設定が推奨解像度以外の解像度（モード）になっている。	コンピューター本体の設定を推奨解像度（モード）に設定してください。	「標準表示仕様」 (→ P.28) コンピューター本体のマニュアル
格子状の模様が见えないことがある(アナログ接続時のみ)	フォーカスが合っていない。	フォーカスを調整してください。	「調整項目の内容」 (→ P.14)
帯状のしま模様(縦)が見えることがある(アナログ接続時のみ)	水平サイズの調整が適切でない。	水平サイズの調整をしてから、フォーカスの調整をしてください。	「調整項目の内容」 (→ P.14)
画面がはみ出る(アナログ接続時のみ)	画面位置の調整が適切でない。	水平サイズの調整を行った後に画面位置の調整を行ってください。	「調整項目の内容」 (→ P.14)
	標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「標準表示仕様」 (→ P.28) コンピューター本体のマニュアル

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
次のメッセージが表示される「サポート外のモードです」	本製品に適切な信号が入力されていない。	コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「標準表示仕様」 (→ P.28) コンピューター本体のマニュアル
文字の太さが場所によって異なる 画面の内容が大きくぼけて表示される	1920x1080よりも低い解像度（モード）になっている。	デジタル処理で擬似的に拡大表示しているので文字の太さが異なる場合があります。 最適な画面にするには「画面の設定」または「画面のプロパティ」で解像度（モード）を1920x1080に設定してください。	コンピューター本体のマニュアル
	フォーカス、水平サイズの調整が適切でない（アナログ接続時）。	水平サイズの調整をしてからフォーカスの調整をしてください。	「調整項目の内容」 (→ P.14)
電源投入直後やコンピューターの起動時または終了時に画面が点滅したり、乱れたりすることがある	コンピューターからの信号が連続的に切り換わるために起こる。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—
表示画面にむらがある（もやもやしている）	液晶パネルの表面を押した。	本製品の電源を切り、その後電源を入れてください。	「各部の名称と機能」 (→ P.7)

## 画面が調節できない

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
メニュー画面の自動調整より調整ができず、次のメッセージが表示される「サポート外のモードです」	標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	メニュー画面の情報表示で、現在表示されている解像度（モード）を確認し、コンピューター本体の設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「調整項目の内容」 (→ P.14) 「標準表示仕様」 (→ P.28) コンピューター本体のマニュアル

## 音が聞こえない／変な音が聞こえる

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
スピーカーから音が聞こえない	ミュートがオンになっている。	メニュー画面より、ミュートをオフにしてください。	「調整項目の内容」(→ P.14)
	音量が小さすぎる。	メニュー画面が表示されていない状態で、スピーカーボタンで音量を調整してください。	「各部の名称と機能」(→ P.7)
	コンピューター本体の音量つまみが最小になっている。	適切な音量に調整してください。	コンピューター本体のマニュアル
	コンピューター本体の音量設定がミュートになっている（画面右下の通知領域に  と表示されている）。	キーボードの <b>Mute</b> （消音）ボタンを押すか、画面右下の通知領域の  をクリックして音量つまみを表示し、  をクリックして  にしてください。	コンピューター本体のマニュアル
	モニターが省電力モードになっている。	省電力時には音声出力を止める仕様となっております。	「省電力機能」(→ P.16)
	オーディオケーブルが正しく接続されていない。	オーディオケーブルが本製品とコンピューター本体の適切な場所に接続され、しっかりと奥まで差し込まれていることを確認してください。	『取扱説明書』? 「コンピューター本体と接続する」 「複数台のコンピューターを接続する」(→ P.25)
スピーカーからブツブツという雑音が聞こえる	本製品の近くで携帯電話、トランシーバーなどの電波を発生する装置を使用している。	故障ではありません。携帯電話、トランシーバーなどを本製品から離してお使いになるか、使用をおやめください。	—
電源投入時などに「ブチッ」とノイズ音がする	オーディオ回路の出力信号が不安定なため発生します。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—

# 7 日常のお手入れ

## 清掃する

お手入れの前に本製品の電源を切り、本製品の各ケーブルをコンセントまたはコンピューター本体から抜いてください。

### 重要

- ▶ 化学ぞうきんや市販クリーナーは、次の成分を含んだものがあり、画面の表面コーティングやカバーを傷つける場合がありますので、使用しないでください。
  - ・アルカリ性成分を含んだもの
  - ・界面活性剤を含んだもの
  - ・アルコール成分を含んだもの
  - ・シンナーやベンジンなどの揮発性の強いもの
  - ・研磨材を含んだもの
- ▶ 本製品を清掃するときには、傷が付くのを防ぐため次の点にご注意ください。
  - ・柔らかい布をご使用ください。
  - ・力を入れすぎないようにしてください。
- ▶ 清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。

### □ 画面

ガーゼなどの柔らかい布で拭いてください。



### □ カバー

水または中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭いてください。中性洗剤を使用した場合は、水に浸して固く絞った布で、中性洗剤を拭き取ってください。また、拭き取るときは、本製品に水が入らないように充分注意してください。



## 8 リサイクル

---

### ■ 本製品の廃棄について

本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

- ・ 法人、企業のお客様へ

本製品の廃棄については、弊社ホームページ「ICT 製品の処分・リサイクル方法」(<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html>) をご覧ください。

- ・ 個人のお客様へ

本製品を廃棄する場合は、弊社ホームページ「富士通パソコンリサイクル」(<http://azby.fmworld.net/recycle/>) をご覧ください。

## 9 付録

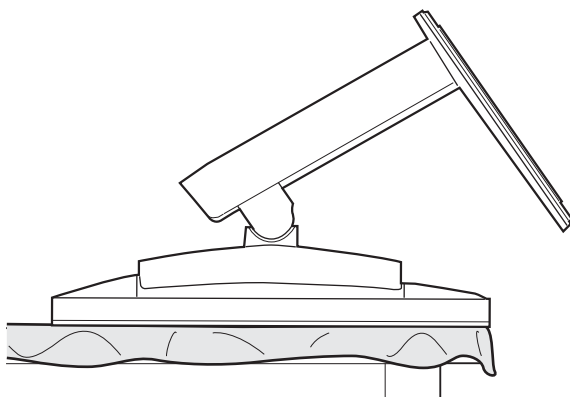
### アームまたは壁掛けキットの取り付け方法

本製品はスタンドを取り外して、VESA FDMI 規格対応のアームまたは壁掛けキットを取り付けることができます。  
ドライバーをご用意ください。

#### 重要

- ▶ 本製品に取り付けるアームまたは壁掛けキットは、VESA FDMI 規格に適合したものをお選びください。
- ▶ 本製品に取り付けられるアームまたは壁掛けキットは、次の条件を満たしている必要があります。
  - ・ 取り付け部分のネジ穴の間隔が 100mm×100mm である
  - ・ M4×10mm のネジで、取り付けができる
  - ・ 8kg の重さに耐えられる
- ▶ ネジは、VESA FDMI 規格対応のアームまたは壁掛けキットに添付されているもの (M4×10mm) を必ず使用してください。
- ▶ ネジは最後までしっかりと締めてください。取り付け方が不十分な場合、外れて落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。
- ▶ アームまたは壁掛けキットを取り付けおよび設置するときは、アームまたは壁掛けキットのマニュアルもご覧ください。

- 1 すでにケーブルを接続している場合は、いったんすべてのケーブルを取り外します。
- 2 カバー／液晶パネルに傷が付かないように、柔らかい布などを敷いた安定した場所に、液晶パネル面を下に向けて置きます。

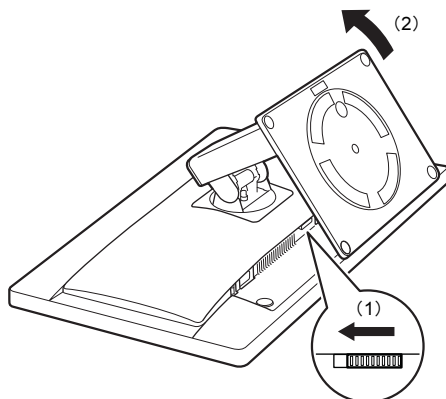


### 3 スタンドを取り外します。

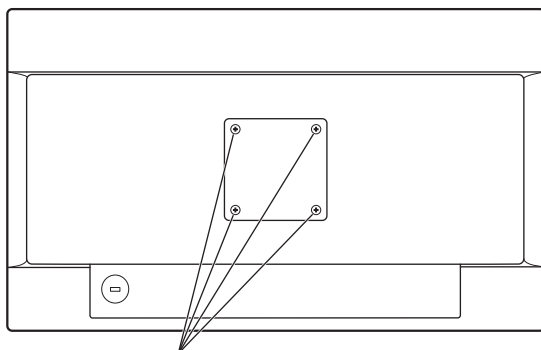
(1) スタンド取り外しレバーを押し左側にスライドさせたまま、(2) スタンドを取り外します。

#### ⚠ 注意

- ・ スタンドを必ず手で持って作業してください。スタンドの落下により、破損、けがのおそれがあります。



### 4 ネジ（4ヶ所）を外します。



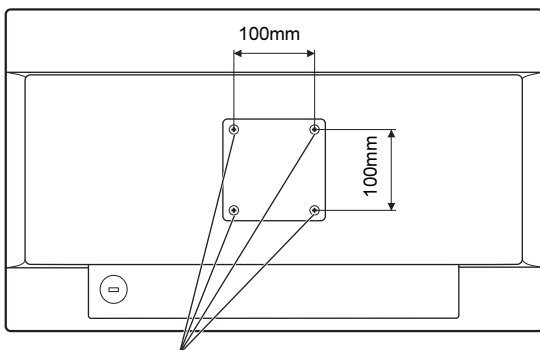
ドライバーでネジを外す（4ヶ所）

#### 🔍 POINT

- ▶ 取り外したスタンドとネジは、スタンドの使用時に必要ですので、大切に保管してください。

## 5 本製品をアームや壁掛けキットに取り付けます。

本製品のアーム、壁掛けキット固定用ネジ穴（4ヶ所）に、アームまたは壁掛けキットのネジ穴を合わせ、アームまたは壁掛けキットに添付されているネジ 4 本（M4×10mm）で取り付けてください。



アーム、壁掛けキット固定用ネジ穴

## 6 アームまたは壁掛けキットを設置した後、ケーブルを接続します。

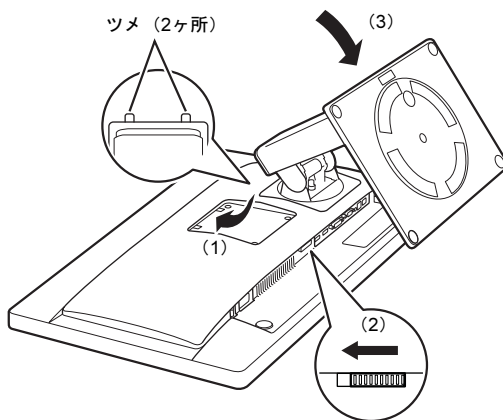
### POINT

- ▶ アームまたは壁掛けキットを設置した後で、本製品背面のコネクタにケーブルを接続できない場合は、アームまたは壁掛けキットを設置する前にケーブルを接続してください。

## ■取り外したスタンドを取り付ける

取り外したスタンドを取り付ける場合には、次の方法で行います。

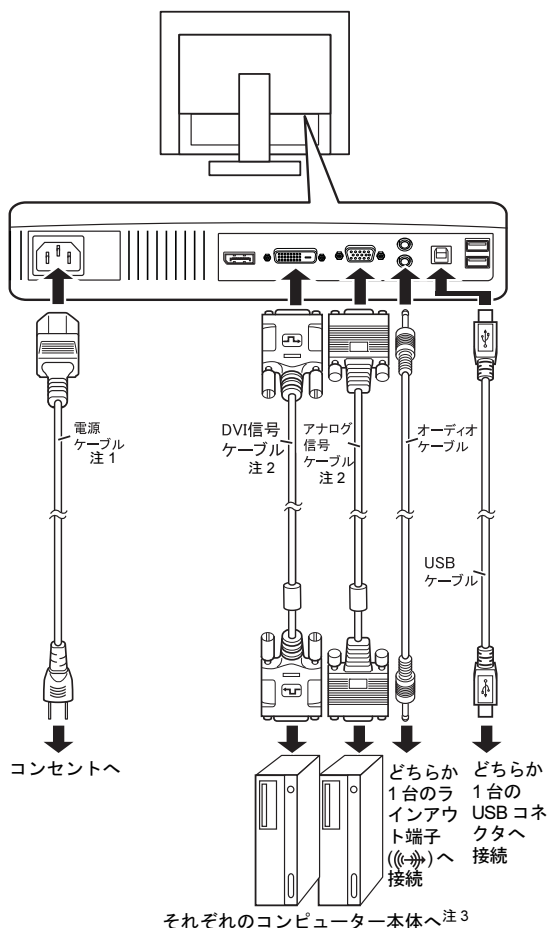
- 1 (1) スタンド上部のツメ（2ヶ所）を引っ掛け、(2) スタンド取り外しレバーを押し左側にスライドさせたまま、(3) スタンドを取り付けます。





## 複数台のコンピューターを接続する

複数台のコンピューターを接続するときは、次のように接続してください。



注1：製品には、同梱されている電源ケーブルを使用してください。また、電源ケーブルは他の製品には使用しないでください。

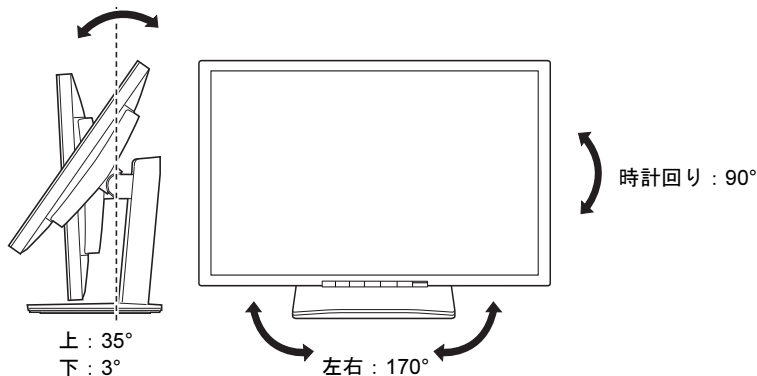
注2：DVI 信号ケーブルやアナログ信号ケーブルは、コアの付いていない側のケーブル端を本製品に接続してください。

注3：接続するコンピューターが1台につき、DVI 信号ケーブル、アナログ信号ケーブルのいずれか1つのみお使いください。

## 画面の角度調整

ディスプレイの角度を調整するときは、ディスプレイの両端をつかみ、任意の角度に調整してください。

画面を回転させる（ローテーション）の方法については、『取扱説明書』の「画面を回転させる（ローテーション機能）」をご覧ください。



## 本体仕様

項目	仕様
入出力 I/F (コネクタ)	アナログ RGB コネクタ (ミニ D-Sub15 ピン) 注 <sup>1</sup>
	映像信号 : アナログ (セパレート同期信号 /TTL) 0.7Vp-p (正極性)、74Ω インピーダンス
	DVI-D コネクタ (DVI-D) 注 <sup>1</sup>
	映像信号 : デジタル (TMDS/HDCP1.2 対応)
	DisplayPort コネクタ
	映像信号 : デジタル (DisplayPort1.2/HDCP/DPDC1.2 対応)
	オーディオ入力端子 (φ3.5 ステレオミニジャック)
	音声信号 : アナログ
表示部	画面サイズ
	23 型 (対角 58.42cm)
	表示寸法
	510mm (H) ×287mm (V)
	液晶パネル
	TFT カラー液晶 高画質パネル
	解像度
	1920×1080 ドット
	画素ピッチ
	0.265mm×0.265mm
機能	表示色
	1677 万色
	輝度
	300cd/m <sup>2</sup>
	コントラスト比
	1000:1
	応答速度
	14ms (G to G)
	視野角
電源	上下 178°、左右 178°
	表示モード
	640×480、720×400、800×600、1024×768、1280×720、1280×1024、1440×900、1680×1050、1920×1080
	プラグ&プレイ
	DDC 2B/Ci(VESA) 注 <sup>1</sup>
	チルト
	下 3° ～ 上 35°
	スイーベル
	左右 170°
電源	最大消費電力
	35W
	エコモード「オン」時消費電力
	21W
	最小消費電力 (省電力動作時注 <sup>2</sup> )
	0.4W
	電源ボタン「オフ」時注 <sup>3</sup>
	0.1W

項目		仕様
音声部	最大出力	1.5W/ch
	スピーカー	ステレオ
	再生周波数帯域（ユニット）	100Hz ～ 20kHz
外形寸法		551mm（W）×351～479mm（H）×205mm（D）
質量		約 6.2kg（本体） 約 3.6kg（表示部）
使用環境	温度	5 ～ 35℃
	湿度	10 ～ 90%（RH）（結露しないこと）

注 1：本製品は、VESA（Video Electronics Standards Association）の DDC/CI（Display Data Channel Command Interface）規格に対応しています。

注 2：コンピューター本体で設定した自動的にディスプレイの電源を切る時間が経過して、スピーカーを使用せず、明るさを特に調整しない状態での使用を想定しています。電源ランプがオレンジ色の状態です。

注 3：電源ボタン「オフ」時の電力消費は、電源ケーブルをコンセントから抜くことにより 0 にすることができます。

## 標準表示仕様

本製品には、ご購入時に次のような表の解像度（モード）の調整値が登録されています。（走査方式がインターレースの信号は対応していません。）

○：表示可能 ◎：推奨解像度（モード）

No	解像度 （モード）	水平周波数 （kHz）	垂直周波数 （Hz）	極性 （H/V）	表示可能解像度（モード）
					アナログ DVI-D DisplayPort
1	720×400	31.472kHz	70.1Hz	（－ / ＋）	○
2	640×480	31.469kHz	59.94Hz	（－ / －）	○
3	640×480	37.5kHz	75Hz	（－ / －）	○
4	800×600	37.879kHz	60.3Hz	（＋ / ＋）	○
5	800×600	46.875kHz	75Hz	（＋ / ＋）	○
6	1024×768	48.363kHz	60Hz	（－ / －）	○
7	1024×768	60.023kHz	75Hz	（＋ / ＋）	○
8	1280×1024	63.981kHz	60Hz	（＋ / ＋）	○
9	1280×1024	79.976kHz	75Hz	（＋ / ＋）	○
10	1440×900	55.469kHz	59.901Hz	（＋ / －）	○
11	1440×900	55.935kHz	59.887Hz	（－ / ＋）	○
12	1280×720	45kHz	60Hz	（＋ / ＋）	○
13	1680×1050	65.29kHz	59.954Hz	（－ / ＋）	○
14	1680×1050	64.674kHz	59.883Hz	（＋ / －）	○
15	1920×1080	67.5kHz	60Hz	（＋ / ＋）	◎

## 重要

- ▶ 接続するコンピュータの種類により、表示位置などが多少ずれることがあります。その場合は、メニュー画面より自動調整を行ってください。自動調整で調整しきれない場合は、メニュー画面から手動で調整してください。コンピュータ側での微調整は行わないでください。
- ▶ 上表以外の解像度（モード）にコンピュータを設定すると、正常に表示されなくなる場合があります。
- ▶ 1920x1080 以外の解像度（モード）では、文字の輪郭がはっきり見えなかったり、細かなストライプの太さが揃わなかったり、縦横比が異なって画像などにゆがみが発生することがあります。これは、擬似的に拡大表示（全画面表示）しているためであり、故障ではありません。
- ▶ 上表の解像度（モード）であっても、スキャンコンバーターで表示された NTSC 信号については表示品位を保証するものではありません。

## コネクタ仕様

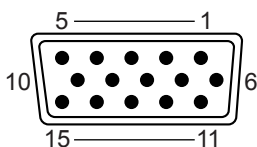
### ■ アナログ（ミニ D-Sub15 ピン・コネクタ）

#### 端子配列表

No.	信号	No.	信号	No.	信号
(1)	R（映像）	(6)	GND	(11)	NC 注
(2)	G（映像）	(7)	GND	(12)	DDC DATA
(3)	B（映像）	(8)	GND	(13)	水平同期
(4)	NC 注	(9)	NC 注	(14)	垂直同期
(5)	GND	(10)	GND	(15)	DDC CLOCK

注：NC：未接続

#### 端子配列図



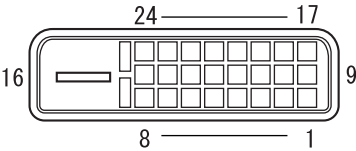
## ■ デジタル (DVI-D コネクタ)

端子配列表

No.	信号	No.	信号	No.	信号
(1)	TX2-	(9)	TX1-	(17)	TX0-
(2)	TX2+	(10)	TX1+	(18)	TX0+
(3)	TX2 Shield	(11)	TX1 Shield	(19)	TX0 Shield
(4)	NC 注	(12)	NC 注	(20)	NC 注
(5)	NC 注	(13)	NC 注	(21)	NC 注
(6)	DDC/SCL	(14)	DDC +5V	(22)	TXC Shield
(7)	DDC/SDA	(15)	DDC GND	(23)	TXC+
(8)	A-VS	(16)	HPD	(24)	TXC-

注 NC: 未接続

端子配列図

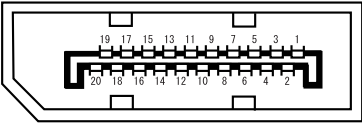


## ■ デジタル (DisplayPort コネクタ)

端子配列表

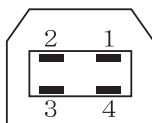
No.	信号	No.	信号
(1)	Main Link lane3(n)	(11)	GND
(2)	GND	(12)	Main Link lane0(p)
(3)	Main Link lane3(p)	(13)	Config1
(4)	Main Link lane2(n)	(14)	Config2
(5)	GND	(15)	AUX channel(p)
(6)	Main Link lane2(p)	(16)	GND
(7)	Main Link lane1(n)	(17)	AUX channel(n)
(8)	GND	(18)	Hot Plug Detect
(9)	Main Link lane1(p)	(19)	Return
(10)	Main Link lane0(n)	(20)	DP Power

端子配列図



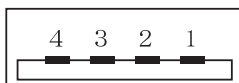
## ■ USB コネクタ

本製品側



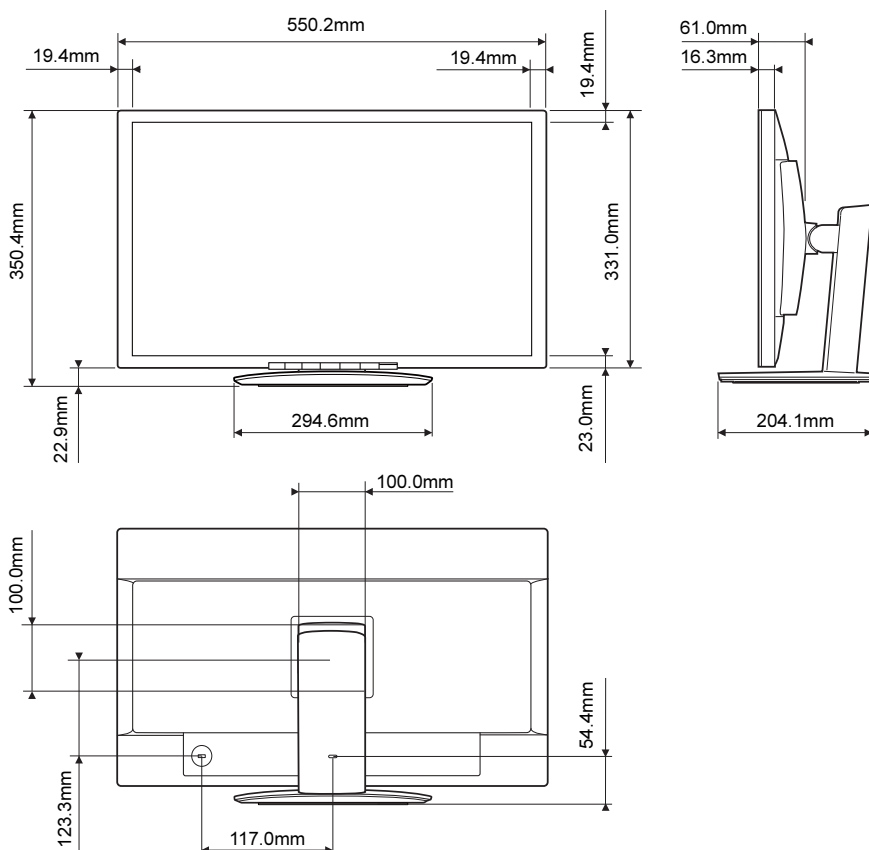
- 1 : Vcc
- 2 : D<sup>-</sup>
- 3 : D<sup>+</sup>
- 4 : GND

コンピューター側



- 1 : Vcc
- 2 : D<sup>-</sup>
- 3 : D<sup>+</sup>
- 4 : GND

## 外形図



---

## **DISPLAY B23T-7 LED (VL-B23T-7) 電子カルテ用補足情報**

B6FY-2541-01 Z0-00

発行日 2014 年 10 月  
発行責任 富士通株式会社

〒 105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

---

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。